

平成 29 年 11 月 2 日

北海道新聞



【新ひだか】仮装してパーティーを楽しむ催し「ハロウィン2017」が10月31日夜、町静内古川町の町公民館で開かれ、親子連れら約十人がサイコロゲームやビンゴ大会などで楽しんだ。会場には同青年部の農家が育てたカボチャ約100個がずらりと並び、ハロウィーンの雰囲気盛り上げた。魔女やテレビアニメのキャラクターなどに仮装した子供たちがサイコロゲームや塗り絵などをして楽しんだ。

仮装姿で友人と参加した町立山手小3年青野絆奈さん(8)は「普段着られない衣装を身につけることができている」と笑顔だった。

(升田一憲)

ロゲームやビンゴ大会などで楽しむひとときを過ごした。

2007年に始まった恒例行事で、しずない農協青年部の主催。会場には同青年部の農家が育てたカボチャ約100個がずらりと並び、ハロウィーンの雰囲気盛り上げた。魔女やテレビアニメのキャラクターなどに仮装した子供たちがサイコロゲームや塗り絵などをして楽しんだ。

用意されたカボチャなど装飾品の前で記念撮影をする参加者